

こくご

小学2年

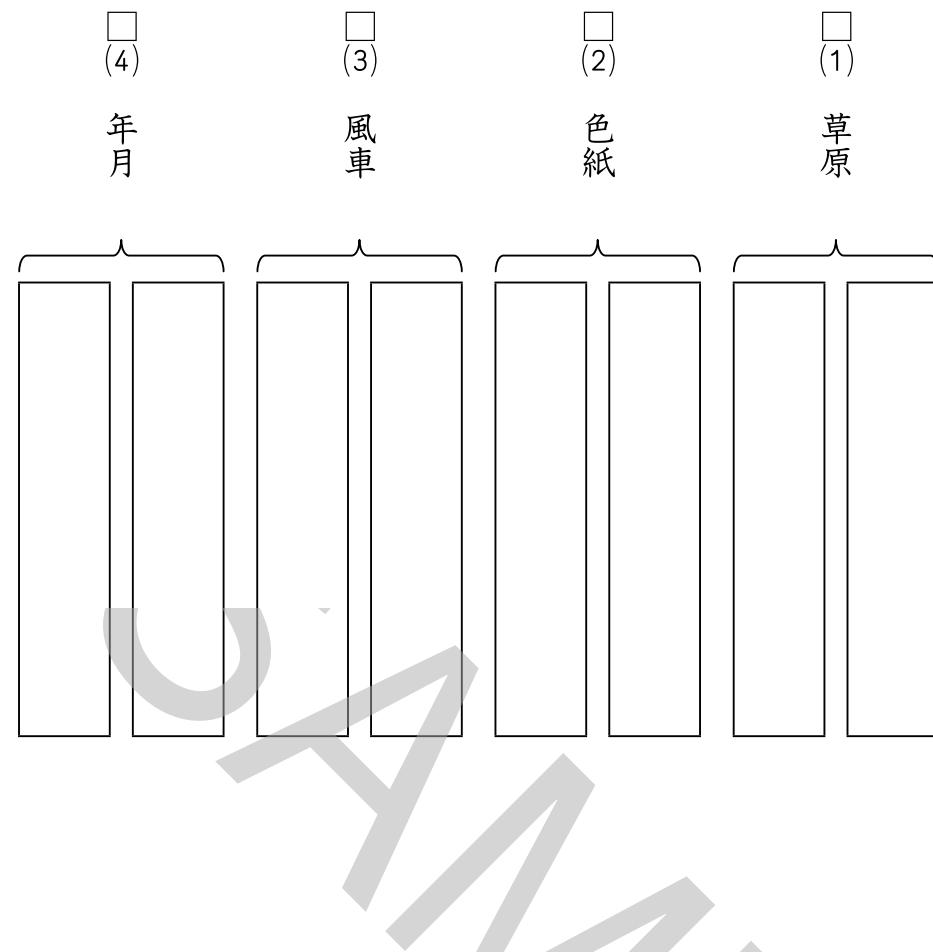
この本について

こくごを たのしく べんきょうする 本です。



もくじ

1 かん字の読み書き／ものがたりを読む	2
2 かん字の書きじゅん・ぶぶんから考えたかん字／ものがたりを読む	6
3 音やようすをあらわすことば・数えることば・かぎかっこ／ものがたりを読む	10
4 かたかなで書くことば・手紙の書きかた／ものがたりを読む	14
5 つなぎことば・ていねいなことば／せつめい文を読む	18



- 1 音読みと訓読みの二通りの読み方をひらがなで書きましょう。

かん字の読み書き／ものがたりを
読む

がくじゅう

/



- 2 (れい) のように、音読みのことばを、訓読みをつかった同じいみのことばに書きかえて、読んでみましょう。

くんよ
訓読みをつ
くんでみま

③ つぎのそれぞれにおくりがなをつけましょう。

□(1) レストランに (入)。

□(2) すいそうに金魚を (入)。

□(3) あいさつを (交)。

□(4) 二つの道が (交)。

□(5) もようが (細)

□(6) うでが (細)

□(7) 学校に (通)

□(8) バスが、道を (通)

④ つぎのそれぞれの □ に、右のひらがなをかん字
に直して、おくりがなをつけて書きましょう。

□(1) 手紙のないようを
かんがえる

□(2) せいかくが
あかるい

□(3) この公園はゴミが
すくない

□(4) 道を
おしえる

- ⑤ つぎの文しようを読んで、あとのもんだいに答えま
しょう。

〈舟崎克彦「ジタバタのたんじょうび」より〉

□(1)

——線①「森じゅうのなかまたちをしようたいする」とあります。ジタバタは、なかまたちを、何のおいわいにしようたいするのですか。書いて答えましょう。

□(2)

——線②「森の中へ出かけた」とありますが、ジタバタは、何をするために森へでかけましたか。書いて答えましょう。

□(3)

——線③「冬ごもり」とありますが、これと同じいみでつかわれていることばをここよりあの本文中から三字でさがし、書きぬいて答えましょう。

□(4)

——線④「ないしょないしょ」とありますが、なぜ、ジタバタは、たんじょうびのことを、みんなにないしょにしているのですか。書いて答えましょう。

2

かん字の書きじゅん・ぶぶんから
考えたかん字／ものがたりを読む

がへじゅうひのく

/

- ① つぎのそれぞれのかん字のやじるし (→) がさして
いる画は、何画目に書きますか。数字で書いて答えま
しょう。

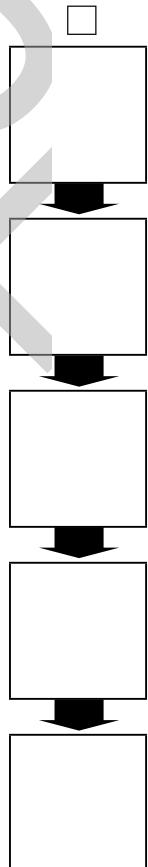


- 2 つぎのそれぞれのかん字を画数の少ないじゅんにな
らべて、書いて答えま
しょう。

前 店 麦 船 原

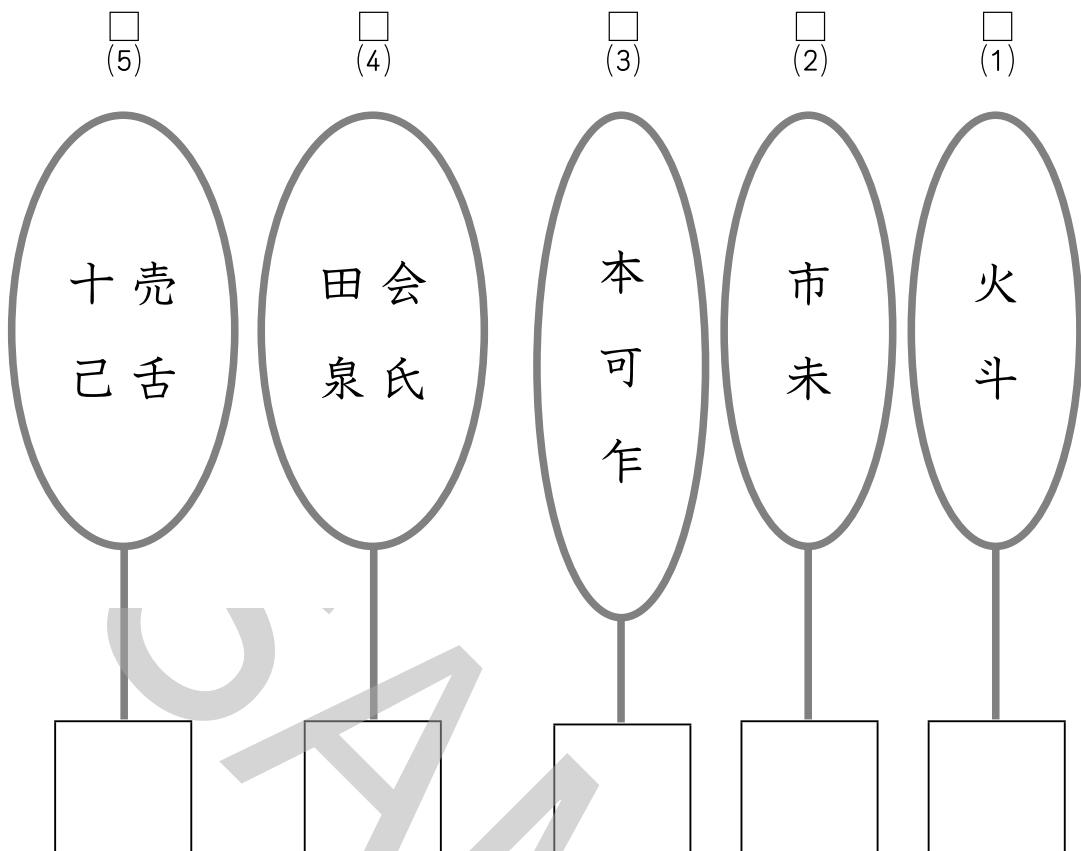
3

同じ画数のかん字を線でむすびま
しょう。



近 考 長 •
• 門 弟

4 つぎのそれぞれは、同じ部首をつけると、かん字になるグループです。あてはまる部首を下の□に書きましょう。



5 つぎのそれぞれのかん字のたしざんをしましょう。



- ⑥ つぎの文しようを読んで、あとのもんだいに答えま
しょう。

□(1)

——線①「たのしみにしてねむりました」とあります
が、マキは、どんなことをたのしみにしていました
か。書いて答えましょう。

□(2)

□※に入るこことばとして、ふさわしいものをつぎ
から一つえらんで、（ ）に○を書いて答えましょう。

- ・（ ）しーんと
- ・（ ）きちんと
- ・（ ）がやがやと

□(3)

——線②「目のまえの雪が、ぜんぶじぶんのもの
よう」とあります。このときのマキの気もちをせつ
めいしたつぎの文の□に入ることばを、本文中か
ら三字でさがし、そのまま書いて答えましょう。

〈マキは、じぶんが

になつたよ

□(4)

——線③「もう、でかけるの?」とありますが、お
父さんは、きょう、どうやってしごとに行きますか。
書いて答えましょう。

□(5)

——線④「いそがないと、雪だるまができるなくなっ
てしまします」とあります。なぜ、雪だるまができ
なくなってしまうのですか。書いて答えましょう。